

苅田バトン ～地域の力で！子どもの未来へ～

〒800-0392 福岡県京都郡苅田町富久町1丁目19-1 Tel 093-434-2044 Fax 093-434-5543



<https://www.town.kanda.lg.jp/8610.html> Mail syogakuka@town.kanda.lg.jp

編集／発行 苅田町教育委員会生涯学習課生涯学習担当

各小学校区「地域学校協働活動推進員」が取材に伺いますので活動情報をお寄せください。

＜地域と連携した特色ある教育活動の事例紹介～Part 3＞

『地域学校協働活動のメリット、その実施による効果』について考えてみましょう。

「地域学校協働活動の推進に向けたガイドライン～参考の手引き」（文部科学省より抜粋）

子どもたちが信頼できる大人たちと多くの関わりを持ち、愛情を注がれることにより、自己肯定感や他人を思いやる心など、豊かな心が育まれることが期待できます。また、地域の人々に支えられ学んでいくことで、地域への愛着や地域の担い手としての自覚が生まれ学びへの意識の向上が学力の向上に資することも期待されます。地域学校協働活動の基盤となる「地域学校協働活動本部」の設置している学校では、子どもたちのコミュニケーション能力や地域への理解・関心が高まる傾向があり、地域と学校の良い関係が保たれている学校では、子どもの学力が高い傾向があるという調査結果も出ています。多様な体験活動が豊かな心や学力向上に良い影響を与えていますね。

片島小学校区

10/9（木）に3年生社会科「農家のしごと」～川水農園を経営する川水さんの農家の取組みを見学し、交流を楽しみました。

ビニールハウス栽培を大規模経営される川水さんに案内してもらいました。パプリカ・きゅうり・スナップエンドウ・キャベツ・トマト・サトイモ・カボチャ・ハクサイなど30種類の野菜を栽培されていました。「ハウスと路地の違いは」「野菜作りで苦労すること・大切なことは」など、鋭い質問があり、初めての発見や驚きがありました。



10/8（水）、3年生「まちたんけん！」 1回目
近くの専門学校と苅田幼稚園を見学しました。

保育福祉専門学校ではどんな勉強をしていますか先生は何人ですか、どんな部屋がありますかなど、説明・質問があり、そのあといろんな部屋の見学をしました。初めて見る、聞く体験が子どもたちの興味関心につながり、有意義な学習ができました。



10/15（水）、3年生「まちたんけん！」
2回目を行いました！

校区内にある格納庫の消防車に乗車したり、消防服を着たりして消防団員になったような気分。次に理髪店の仕事の様子を見学しました。散髪に必要な道具の紹介や種類など普段経験することのないお話をたくさん聞くことができました。最後に、片島コミュニティセンターの見学。区長さんが部屋やイベント・教室、行事の開催などを紹介され、地域に愛される存在だと実感できました。



馬場小学校区

11/5（水）、3年生「いもほり」
秋の収穫体験が行われました。

10月16日にイモつる返しを行い、3週間後のいもほりになりました。大きくて沢山の紅はるかを収穫しました。計画的な草取りが功を奏したようです。子どもたちは土まみれになりながら、大はしゃぎです。地域の方々8名のサポートがありました。子どもたちは感謝を込めて、「有難うございました」と、大きな声でお礼を言いました。学校サポーターのお陰です。



与原小学校区

10月16日（木）の6校時、4・5・6年生の「昔遊びクラブ活動」授業に、ボランティアとして地域の6名の方々に、一緒に楽しみながら昔遊びのご支援を頂きました。

昔遊びは今の子どもたちには無関係かなと思いました。でも、コマ回しや竹とんぼ飛ばし、お手玉、あやとり、けん玉など興味を示して、喜んで挑戦し、最後はとても上手に回したり、飛ばしたりしていました。子どもにとって遊びは、昔も今も変わりなく、おもしろく、楽しいものです。こうした地域の方々と触れ合いながら、遊びを教えてもらうことや一緒に活動することは、とても意味があり、お互いの絆を深めることができました。



苅田町折り紙ヒコーキ講習会

11/3（祝月）「折り紙ヒコーキ講習会」（10時～11時30分）が行われました。青少年育成町民会議主催のイベントです。西日本工業大学の学生や専門教授によるボランティア活動の一環として町立体育館で、楽しい時間を過ごしました。

➡子ども26名、保護者19名、西日本工業大学の学生7名（講師の教授1名含む）スタッフ11名の総勢63名の参加。「遠くに飛ばす、長い時間を飛ばす」の2種類の紙ヒコーキ作りを親子一緒に、大学生のサポートを受けながら、何回も挑戦しました。



苅田町すべての住民が子どもたちとつながるまちを目指し
地域の力で、子どもの未来へバトンを渡しましょう！

